

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	雇用情報提供窓口運営事業	所管	市民経済部 商工労政課
			TEL 2998-9155

事業の目的 (何の為に 行うか)	求職者に求人情報を提供し、就職の促進を図る。
------------------------	------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	求職者	対象とした数	7,267	人
		実際に 利用した数	65	人

活動の内容	(何を したか)	1 広報やチラシの配布によって、雇用情報提供窓口をPRする。 2 対象者が、商工労政課に設置のパソコンを使用し、情報検索をする。 3 情報を活用し、求職活動をする。							
		活動実績	項目名	月利用者数	5.4	項目名	月対象者数	1812	項目名
				-----	-----		-----		-----
			単位	人		単位	人		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	90	67	1,570	4.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	利用率	利用者数/対象者数×100	1	0.3	30.0
			-----	-----	-----
			単位	%	単位
			%	%	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	031100	TEL	2998-9155
事業コード	雇用情報提供窓口運営事業					
031123						
開始年度		平成 13 年度	—	終了年度	平成 年度	
グループ		労政担当				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針				彩の国仕事発見システム取扱要領				
	関連・類似事業	ハローワーク インターネットサービス							
	総合計画の体系	政策	第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	6節 労働環境	中柱	1 雇用対策の推進	小柱	(1) 就労支援の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 16 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○					
事業開始の背景	近年の厳しい雇用失業情勢に対応するため、平成13年度に補助率10/10である彩の国緊急雇用基金を活用し、窓口整備を行った。求職者に対して、就職情報の提供を行い雇用対策に資するものである。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	求職者に求人情報を提供し、就職の促進を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	求職者					雇用情報提供窓口のパソコンを使って検索をした人数				
	対象数	単位	平成 18 年度	11,382	人	利用数	単位	平成 18 年度	74	人
		平成 19 年度	7,267	人			平成 19 年度	65	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 広報やチラシの配布によって、雇用情報提供窓口をPRする。 2 対象者が、商工労政課に設置のパソコンを使用し、情報検索をする。 3 情報を活用し、求職活動をする。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	平成19年度中に改善した点 紙ベースによる情報提供について、カラー印刷も可とした。									

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		90	90	213
	決算(見込み含む)		90	67	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (0.05 人)	(人) (0.05 人)		
	正規職員人件費	0.11 人	1,012	0.16 人	1,503
	公債費				
	事業費合計		1,102	1,570	
	財源内訳	一般財源	1,102	90	213
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	3.3	4.6		
	利用数一単位あたり(単位:円)	14,891.9	24,154.5		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	月利用者数	人	6.2	5.4	10		
		月対象者数	人	3,794	1,812			
	成果分析	利用率	利用者数/対象者数×100	%	目標値 1	1		
				%	実績 0.2	0.3	実績値の拡大を図る1	実績値の縮小を図る2
			%	達成率 20.0	30.0		1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 県及び市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要ななし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	雇用情報のメニューが不足している。特に、今後、団塊世代を対象としたメニューの充実が求められる。		
	今期目標項目(何を)	利用者への利便性の向上を図る。	達成水準(どこまで)	職業適性診断システムを加えるとともに、職業適性診断システムの操作性向上が期待できる新しいパソコンを導入する。
時期(いつまで)	7月までに			
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	新しいパソコン及びソフトの導入により、予算は減額となるが、今後新たなソフトの追加が考えられるので、改善を図りながら事業継続し、利用者の利便性を図る。			
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	商工労政課長 尾村俊和	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	評価日			
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
優先度評価	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業			
	見込まれる貢献度	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業			
	評価理由	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業			
	評価日				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	2234
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます			
	主要課題	2仕事と子育ての両立の推進			
施策の方向	3就労環境改善へ向けた働きかけ				